

放射線関連情報

放射線量定点測定を再開

給食食材など全て不検出

冬期間、積雪のため中止していた公共施設、各行政区の放射線量の測定を4月9日から再開しました。(表1)

また小学校、保育所で提供される給食や、給食に使用される町内産食材についても新学期のスタートともに検査を再開しています。

この結果、提供された給食、食材の全てが不検出となり、安全であることが確認されました。(表2、3) 町では、継続して測定を実施し、測定結果は広報や町ホームページでお知らせします。

農作物の検査を無料で実施します

福島第一原発事故に起因する放射性物質の影響を踏まえ、農林業者の経営継続を支援し、消費者の安全・安心の確保と風評被害の防止を図るため、町内産の農産物などを対象に放射性物質の検査を実施しています。3月に依頼を受けた井戸水や大豆などの検査を実施しました。その結果、いずれの品目についても不検出となり、安全であることが確認されています。(表4)

また4月からの新基準変更に伴い、これまで町で実施していた井戸水やわき水など飲料水の検査は実施できなくなりました。

【表1】 町内の放射線量測定結果

単位：マイクロシーベルト/時

測定場所	測定高		
	5m	50m	1m
平泉中学校(校庭)	0.23	0.21	0.21
平泉小学校(校庭)	0.31	0.24	0.22
長島小学校(校庭)	0.27	0.24	0.23
二葉きらり園(園庭)	0.23	0.23	0.24
長島保育所(園庭)	0.33	0.24	0.20
平泉駅(駐輪場付近)	0.24	0.17	0.15
中尊寺駐車場(トイレ付近)	0.12	0.11	0.12
毛越寺駐車場(トイレ付近)	0.24	0.22	0.20
志羅山児童館(砂場付近)	0.14	0.21	0.20
瀬原公民館(神社前)	0.24	0.22	0.18
2区公民館(玄関前)	0.18	0.16	0.13
戸河内コミュニティセンター(グラウンド中央)	0.27	0.26	0.24
4区ふれあいセンター(玄関前)	0.18	0.15	0.13
下達谷公民館(玄関前)	0.18	0.14	0.13
河原商店(十字路付近)	0.29	0.24	0.23
7区公民館(駐車場中央)	0.28	0.26	0.21
第3分団(屯所前)	0.14	0.11	0.09
佐野公民館(玄関前)	0.16	0.12	0.11
祇園公民館(玄関前)	0.28	0.22	0.18
11区公民館(玄関前)	0.22	0.21	0.20
12区公民館(玄関前)	0.18	0.14	0.13
義経堂駐車場(町有地分)	0.24	0.25	0.22
14区公民館(玄関前)	0.34	0.31	0.28
長部地区交流センター(入口付近)	0.12	0.12	0.12
16区公民館(玄関前)	0.17	0.16	0.14
俄坂公民館(玄関前)	0.18	0.17	0.18
18区公民館(玄関前)	0.31	0.23	0.19
コミュニティセンター悠悠(玄関前)	0.23	0.16	0.16
20区コミュニティセンター(玄関前)	0.20	0.19	0.16
21区ふれあいセンター(玄関前)	0.17	0.16	0.13

▶測定日は4月9日～16日
▶本測定は堀場 PA-1000Radi を使用しています。
▶簡易型測定器のため±10%程度の指示誤差が生じます。

放射性物質検査を希望する人は、役場農林振興課までお問い合わせください。

問い合わせ先：農林振興課

☎46-5564

野外焼却を自粛しましょう

廃棄物の野外焼却は原則禁止となっています。農業にかかわる畦畔などの草については、廃棄物処理法や県の関係条例で例外として認められています。福島原子力発電所の事故以後、野外焼却により放射性物質が飛散してしまうことが心配されます。

このため、畦畔草や利用自粛が解除されていない牧草については、風評被害を招かないためにも、野外焼却を自粛し、次のような方法で対応をお願いします。

▽農地の畦畔草

小まめに刈り倒し、その場に置く。

▽草地更新前の草地の牧草

草地更新時、すき込みや還元施用する。刈り倒し、その場に置く。

放射能対策について意見交換

「子どもたちの未来を考えたよう平泉の会」とのまちづくり地域懇談会が4月17日、役場会議室で開催され放射能対策をテーマに意見を交換しました。主な内容をお知らせします。

Q 空間線量や土壌汚染状況の把握と公表について

A 土壌などの汚染状況は、現在もホームページや広報で公開している。今後も継続して測定しお知らせしたい。

Q 食品や農産物、さらに給食の安

【表2】 学校給食食材の測定結果

品目	産地	測定結果(単位:Bq(ベクレル) / kg)	
		放射性セシウム134	放射性セシウム137
たけのこ	平泉地内	不検出	不検出
じゃがいも	長島地内	不検出(※1)	不検出
なばな	平泉地内	不検出(※1)	不検出
大豆	長島地内	不検出	不検出
長ねぎ	長島地内	不検出(※1)	不検出(※2)

▶測定日は4月9日～10日
▶本測定は食品放射能測定システム(日立アロカメディカル製)を使用しています。
▶本測定機器の設定は10分間の測定で検出下限値が1kg当たり30ベクレルとなっていますが、より低い検出下限値とするため60分間の測定を行いました。
▶不検出とは1kg当たり10ベクレル未満であることを示します。
▶検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により差が出ます。
※1…放射性セシウム134の検出下限値範囲は、1kg当たり10.5～13.0ベクレルでした。
※2…放射性セシウム137の検出下限値は、1kg当たり12.0ベクレルでした。

【表3】 学校給食の測定結果

施設名	給食提供日	測定結果(単位:Bq(ベクレル) / kg)	
		放射性セシウム134	放射性セシウム137
平泉小学校	4月17日	不検出(※1)	不検出(※2)
平泉保育所	4月17日	不検出(※1)	不検出
長島小学校	4月17日	不検出(※1)	不検出
長島保育所	4月17日	不検出(※1)	不検出(※2)

▶測定日は4月17日
▶※1…放射性セシウム134の検出下限値範囲は、1kg当たり10.5～13.4ベクレルでした。
▶※2…放射性セシウム137の検出下限値範囲は、1kg当たり10.8～12.7ベクレルでした。
▶その他の測定条件は「表2 学校給食食材の測定結果」の注意事項と同じです。

【表4】 町内農産物などの測定結果

品目	産地	測定結果(単位:Bq(ベクレル) / kg)		
		放射性ヨウ素	放射性セシウム134	放射性セシウム137
井戸水	平泉地内	不検出(※1)	不検出	不検出
わき水	長島地内	不検出(※1)	不検出	不検出
大豆	平泉地内	不検出	不検出	不検出
長いも	平泉地内	不検出	不検出	不検出
にんにく	平泉地内	不検出	不検出	不検出
小岩井かぶ(飼料用)	長島地内	不検出	不検出	不検出
にんじん	平泉地内	不検出	不検出	不検出

▶測定日は3月21日～28日
▶本測定はNaIシンチレーション検出器を使用しています。
▶検出下限値は1kg当たり30ベクレルです。
▶不検出とは放射性物質が検出定量下限値未満であることを示します。
▶検出下限値は測定する条件(室温や飼料重量など)により差が出ます。
※1…放射性ヨウ素の検出下限値範囲は、1kg当たり25ベクレルでした。

全性の確保はどのようになっていくか

A 食品の安全確認検査は、役場で行っている。もっと多くの町民に知ってもらえるよう周知を図りたい。小学校の給食は町で、中学校の給食は一関市で安全性を確認している。

Q 尿検査の結果の匿名公表と継続的な検査の実施ができないか

A 尿検査は、県で行ったものなので、結果の公表や検査の継続について要望したい。

Q 野焼きはどうすればいいか

A 野焼きについては、農業経営を行う上で避けられないものであり、自粛を促すしか現在のところ方法はない。また家庭で焼却した灰は、燃えるゴミに出すこともできる。

Q 除染計画はどうなっているのか

A 現在のところ、環境省と事前協議中であり、公表には至っていない。協議が終了し次第、皆さんにお知らせしたい。また除染によって生じた汚染土は、国の処分場が検討段階である上に、町の仮置き場についても周辺住民の理解が得られ

ていないことから、現地保管となっているのが現状である。今後は、天返しや覆土を行うなど、汚染土が出ない方法で除染を行いたい。

Q 子育て世代への学習機会を提供してほしい

A 県でも行う予定であるが、町としても機会をとらえて開催したい。懇談終了後には、放射能対策を町の最重要課題として取り組んでほしいという声がかれました。



4月17日に開催されたまちづくり懇談会